

技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質 （該当分類に○を付記）										
技術名称	ニードフル防草シート 表面平滑タイプ	担当部署	福岡営業所								
NETIS登録番号	KK-210064-A	担当者	和田 康平								
社名等	株式会社田中	電話番号	092-471-5252								
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機										
	<p>一般的な防草シートの場合、平場などの敷設場所によってはシートの上に土や砂が溜り、その上から雑草が生えるケースが見られました。この製品の一番の特長はシート表面に平滑加工が施されており、表面に付着した砂や土、飛来種子などを風などで飛ばし、シートの上に雑草の活着を抑制させることが可能です。</p> <p>耐用年数も15～20年と長期的に使用が可能。主な使用用途は道路法面や平場などの防草工や太陽光パネル下などの雑草対策として使用されています。</p>										
	2. 技術の内容										
	シート表面に平滑加工を施している為、土埃や飛来種子などシート上での雑草の活着が抑制されます。										
	3. 技術の効果										
	①どこに新規性があるのか?(従来技術と比較して何を改善したのか?)										
	<ul style="list-style-type: none"> ・防草シートの表面に平滑加工を施しているため、土埃や飛来種子が風で飛ばされやすく、堆積しにくい 										
	②期待される効果は?(新技術活用のメリットは?)										
	<ul style="list-style-type: none"> ・防草シート表面での雑草の活着が抑制され品質の向上 										
	4. 技術の適用範囲										
①適用可能な範囲											
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に除草作業が必要な現場 											
②特に効果の高い適用範囲											
<ul style="list-style-type: none"> ・土埃や飛来種子の堆積が懸念される平坦地、定期的な除草作業が困難な現場 											
③適用できない範囲											
<ul style="list-style-type: none"> ・アンカーピンでの固定が困難な現場（地盤がやわらかすぎる、石が多数埋まっておりアンカーピンが刺さらない等） 											
④適用にあたり、関係する基準およびその引用元											
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 											
5. 活用実績											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国の機関</td> <td style="width: 10%;">3 件</td> <td style="width: 60%;">(九州)</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>4 件</td> <td>(九州)</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>1 件</td> <td>(九州)</td> </tr> </table> <p>全国的にて実績を拡大中。</p>			国の機関	3 件	(九州)	自治体	4 件	(九州)	民間	1 件	(九州)
国の機関	3 件	(九州)									
自治体	4 件	(九州)									
民間	1 件	(九州)									

6. 写真・図・表

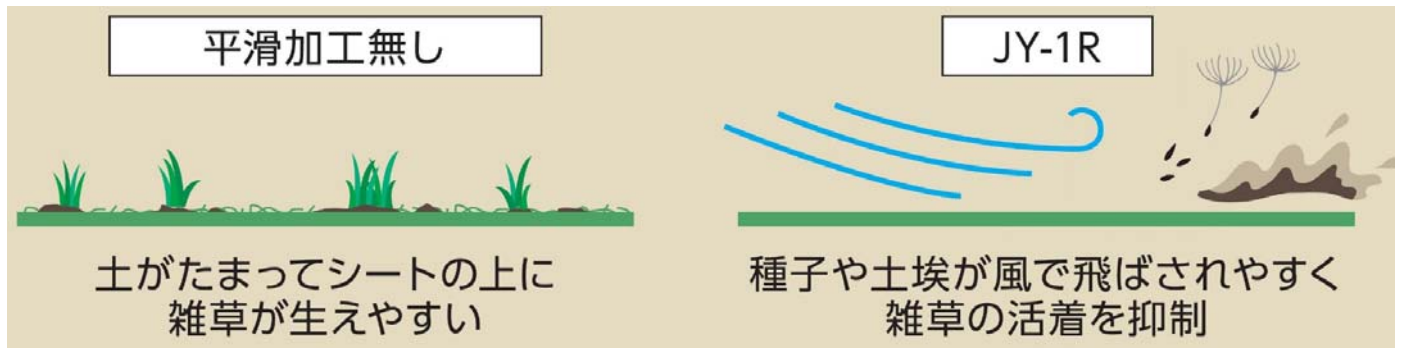


図1ー活着抑制イメージ図



写1 施工事例 のり面部



写2 施工事例 (平場部)



写3 施工事例 (太陽光発電施設)

JY-1R	幅 (m)	長さ (m)	厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	引張強さ (N/5cm)		伸び率 (%)		遮光率 (%)	透水係数 (m/sec)
					タテ	ヨコ	タテ	ヨコ		
	2.0 1.0	20	4	600	600	800	80	80	99.9	5.0×10 ⁻²